

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【公開番号】特開2003-183036(P2003-183036A)

【公開日】平成15年7月3日(2003.7.3)

【出願番号】特願2001-384505(P2001-384505)

【国際特許分類第7版】

C 0 3 B 20/00

G 0 2 B 1/00

【F I】

C 0 3 B 20/00 E

G 0 2 B 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月20日(2004.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0052】

【発明の効果】

以上述べたごとく、本発明方法によれば、光透過方向の複屈折が、0.5 nm/cm未満であり、かつ屈折率分布の良好な光学用石英ガラスを生産性を低下することなく製造できるという著大な効果が達成される。